氏名	伊草綾香	部署	看護学科	職名	助教				
研究分野	母子保健に関する研究、 働く母親に関する研究、 女性のライフスタイルに関する研究								
学位	博士(健康科学)								
学歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科、2020年埼玉県立大学保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻博士前期課程看護学専修、2023年埼玉県立大学大学院博士後期課程保健医療福祉学研究科保健医療福祉学専攻								
経歴	2021年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科地域看護学助教								
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会、日本公衆衛生和	i 護学会、日本小児(保健協会、日本保健福祉学会、埼玉里	県立大学保健医療福	祉科学学会				

【2022年度実績】

【2022年度実績】									
1. 研究業績									
(1) 著作									
	著作の名称		単・共	ISBN	弃	8行所、全ペーシ	ジ数	著者、編者名	発行等年月
1	1 養護教諭なんでも相談室「子どもの感染 症ー夏に多い感染症について一」		単著	あり		こからだの健康 健学社 .26 No.7 P43-44		伊草綾香	2022.7
()	2) 論文							L	
	論文の名称		単・共	査読	IF対象記	志 雑誌名、巻(号)、開始	始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし								
()	- 3)学会発表								_
	学会発表の演題		単・共	学	会名、	開催都市		発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	母子健康手帳の育児情報源としての 況	活用状	共同	第69回 会、三		児保健協会学術集 ・web ・web ○関美雪, 服部真理子, 石崎順子, 柴田亜 希, <u>伊草綾香</u> , 佐藤玲子, 上原美子, 寺府 祐美		2022.6	
2	乳児を持つ母親の育児情報に関する ターネット利用の実態	L児を持つ母親の育児情報に関するイン マーネット利用の実態					○関美雪,服部真理子,石崎順子,柴田亜 希, <u>伊草綾香</u> ,佐藤玲子,上原美子		
3	た小学校における障害事例の検討						○関美雪,上原美子,石崎順子,柴田亜希, 伊草綾香,黒澤恭子,服部真理子		
4	5業時の到達目標による教育評価 地域の 全康課題の明確化と計画・立案する能力に 計目して		共同	^{共同} 会、宮城・web		〇柴田亜希, 石﨑順子, <u>伊草綾香,</u> 黒澤恭子, 服部真理子, 関美雪		' 2022.12	
5	新任保健師の職務状況から捉えた保 礎教育の課題に関する一考察	健師基	共同 第11回日本公 会、宮城・w		公衆衛生看護学 eb		真理子, 石崎順子, 柴田亜希 <u>, 伊草綾</u> 睪恭子, 関美雪	2022.12	
6	新任期自治体保健師における専門的 キャリア形成	能力と	共同	第11回日本公衆衛生看護学 会、宮城・web		〇石﨑順子,柴田亜希, <u>伊草綾香</u> ,黒澤恭子,服部真理子,関美雪		, 2022.12	
(.	4) その他								
	名称		単・共	・共発表場所等		発表者(発表者は〇印)		発表等年月	
1	該当なし								
2.	競争的資金等の研究								
	競争的資金等の名称		研究名				研究代表者・研究分担者の別 研究代表者・研究分担者の別		研究期間
	1 該当なし								
_	教育業績								
(1)講義								
	講義の名称 科目責任者		コマ数		概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1 該当なし									
(2)演習									
	演習の名称	科目責任者	コマ数			概要(教育内容・方法等において工夫した点)			
1	公衆衛生看護技術		8		I	相談及び家庭訪問、乳幼児健診における援助技術の演習を行い 生看護学実習の実践につながるよう工夫した。			い、公衆衛
2	公衆衛生看護技術Ⅱ		8	事例検討により、家族のアセスメント及び支援 管理と専門職連携の理解を深めた。				行い、事例	
3	地域看護学Ⅲ		6	在宅看護における看護過程の特徴と見 らアセスメントと看護課題の検討まっ					

(:	(3) 実習										
	実	習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数	₩︎要(教育内容・方法等においてT#)			
1	公衆衛生看護学実習			2022.4~2022.7	公衆衛生看護の活動の特徴と保健師の支援方法の理解につながる課題 提示しディスカッションを行った。						
2	2 総合実習			2022.7	保健師活動の理解を深めるディスカッションを行った。母性・助産 域の総合実習にゲストとして参画し母子保健の理解を深めた。						
(4	4) 論文指導										
対象				期間	主指導・副指導の別及び指導人数						
1	該当なし				主指導名副指導						
(!	5) その他										
		名称		期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)						
1	該当なし										
4.	社会貢献活動										
	1)講演会、研	修会、公開講座等の調	講師								
	講演会、研修会、公開講座等の名称			主催	講演、研修、公開講座等のテーマ			開催年月			
1 令和4年度埼玉県新任期保健師研修			埼玉県	新任保健師研修:相談支援の基本とキャリアラダーを用いた 活動の評価のコーディネーター			^{tc} 2022.6				
(:	2) 国、自治体	、学術団体等における	5委員等								
		国、自治体、学術団体	本等の名	3称	委員等の名称			任期			
1	該当なし										
(;	3) ジャーナリ	ズムでの発言					<u> </u>				
メディア等の名称							年月				
1	該当なし										
(4	4) その他										
	項目 相手方等		内容				期間				
1	該当なし	iなし is a contract of the cont									
5.	学内運営										
	項目			内容				期間			
1	1 学科等における委員会等 入試委員会部会			員会部会				2.4~2022.9			
2	2 学科等における委員会等 SPU学会総務担当				2022.4~2022.9						
6.	6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)										
	受賞名					主催		受賞年月			
1	I 該当なし										
7.	7. 特許の取得										
特許名						特許番·	号	登録年月			
1	1 <mark>該当なし </mark>										
	8. 特記事項										
1	該当なし										